平成 24 年５月８日

各　　位

会 社 名　凸 版 印 刷 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　金子　眞吾
（コード番号　７９１１　東証第一部）
問合せ先　取締役財務本部長　　垣谷　英孝
（TEL．０３ － ３８３５ － ５６６５）

特別損失の計上及び業績予想との差異に関するお知らせ

平成 24 年３月期において、固定資産の減損損失による特別損失を計上するとともに、平成 24 年２月７日に公表しました平成 24 年３月期連結業績予想と、本日公表の平成 24 年３月期決算に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせします。

記

１．特別損失の計上

液晶テレビの世界的な販売不振の影響により、大型液晶パネルの市場環境が悪化しております。

当社においても市況悪化の影響により、堺工場の大型カラーフィルタ（Ｇ１０サイズ）用製造設備は、充足状況が悪化し生産調整を余儀なくされるとともに販売価格が下落するなど、収益性が低下しております。

このような状況を受けて、堺工場の製造設備などについて回収可能額を算定した結果、平成 24 年３月期に減損損失として特別損失 137 億円を計上いたします。

２．業績予想との差異

（１）平成 24 年３月期通期連結業績予想数値との差異（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,510,000	31,500	29,000	6,000	9.33
今回実績（B）	1,510,414	31,555	30,850	3,068	4.77
増減額（Ｂ－Ａ）	414	55	1,850	△2,932	－
増減率（％）	0.0	0.2	6.4	△48.9	－
（ご参考）前期実績（平成 23 年３月期）	1,556,457	45,008	44,522	12,153	18.89

（２）差異の理由

通期の業績については、上述の減損損失を計上したことなどにより、平成 24 年２月７日に公表しました業績予想に対して当期純利益が 29 億円下回りました。

以　上